

外来

月・水・木曜日 午前

担当医：小笠原大介
(第二循環器科部長)

【受付・診察】8:25～11:00

よくある質問

静脈を塞いで大丈夫？

他の静脈が心臓に血液を運んでくれるので大丈夫です。

レーザー治療の対象となる方は？

大伏在静脈または小伏在静脈の弁が壊れて逆流がある場合です。エコー検査でわかります。

治療時間はどのくらい？

片足30-60分程度です。麻酔方法にもよりますが、術直後から歩行可能です。

安全ですか？

下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療の実施基準を満たした医師が手術を行いますので安心して受診して下さい。

治療費について

下肢静脈瘤のレーザー治療は2010年1月より健康保険による診療が認められるようになりました。3割負担の方で約**53,000円程度**です。(片足の場合)
※薬の処方や入院日数により異なります。

病院周辺地図



交通アクセス

道南バス「日赤入口(北海道)」から徒歩3分

道南バス「日赤前(伊達市)」から徒歩5分

JR伊達紋別駅からタクシーで10分

高速道路伊達インターから車で5分

駐輪場あり

駐車場あり

お問い合わせ・予約

日本赤十字社
伊達赤十字病院
〒052-8511
北海道伊達市末永町81番地
TEL:0142-23-2211
URL <https://date.jrc.jp>

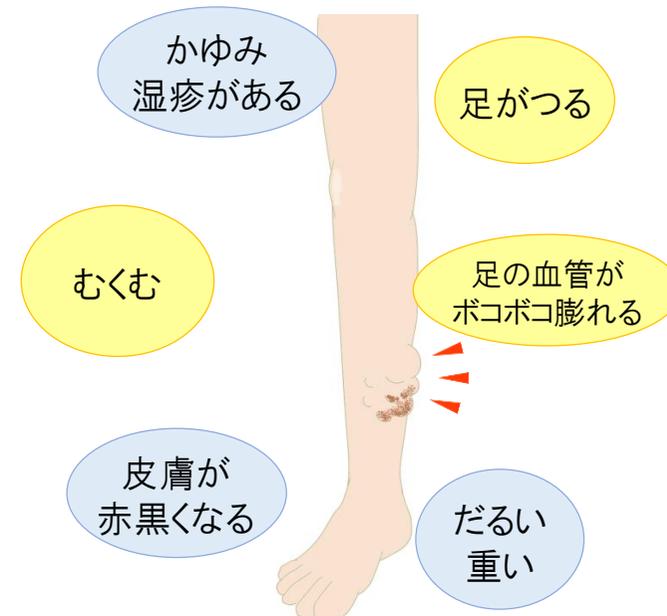
伊達赤十字病院

日本赤十字社
www.jrc.or.jp

下肢静脈瘤 血管内レーザー治療 のご案内

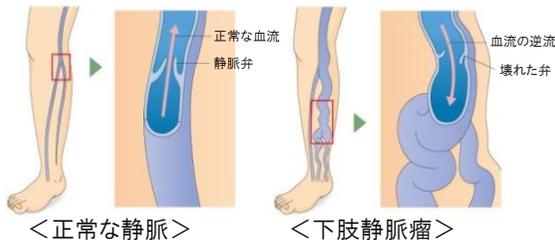
Information

こんな症状ありませんか？



下肢静脈瘤とは

足の静脈には血液が逆流しないように弁がついています。弁が壊れてしまうと血液の逆流が起こり、静脈に血液が溜まって膨れや蛇行、コブができます。これが下肢静脈瘤です。



こんな方にしやすい

【性別】 女性に頻度が高い

【年齢】 加齢とともに増加する

妊娠・出産がきっかけでできる人が多い

【職業】 立ち仕事の方に多く、進行しやすい

【遺伝】 家族に静脈瘤のある方に起こりやすい

日本人の約9%に下肢静脈瘤があり、出産経験のある成人女性の2人に1人が発症するとされています。

4タイプの下肢静脈瘤

静脈瘤の太さにより以下の4タイプに分けられます。

	伏在型	側枝型	網目状	くもの巣状
タイプ				
静脈の太さ	≥4mm	3-4mm	1-2mm	≤1mm
主な治療	手術	硬化療法・弾性ストッキング		

一般的に症状があり、レーザー治療が必要になるのは伏在型静脈瘤です。他の3種類は軽症であり、あまり心配のない静脈瘤です。

主な治療法

静脈瘤のタイプ、患者さんの状態によって最適な治療法を選択します。

手術・血管内治療

血管内レーザー治療

治療する静脈の中に細い光ファイバーを挿入しレーザーの熱によって静脈を塞ぐ方法です。



メリット：

短期滞在手術が可能。手術の傷跡が一か所ですみ、皮膚にメスを加えないので傷跡がほとんど目立ちません。出血が少ない治療法です。

デメリット：

一時的に痛み、つっぱり感、皮下出血などが起こることがあります。

当院でも2023年4月より最新機器 ELVeS 1470を用いたレーザー治療を開始！

ストリッピング手術

皮膚に小さい切開を加え、弁不全を起こしている静脈に特殊なワイヤーを通して静脈を引き抜く方法です。

高位結紮術

静脈逆流の強いところを、1cm程度の皮膚切開を加え静脈を縛り血液の逆流を止める方法です。

硬化療法

硬化剤という薬を静脈瘤に直接注射し固めてしまう治療です。入院の必要はありませんが、太い静脈には治療できません。

保存的治療

弾性ストッキングで足に適度な圧力を与え、血液が溜まるのを予防します。低価格で履くだけで良いのですが、現状維持が目的で下肢静脈瘤そのものが治る訳ではありません。

病状により最も良い方法をご提案します。

診療の流れ

初診予約



初診受付・問診票記載



診察



エコー検査



治療方針のご相談



術前検査

(血液検査・心電図・胸部レントゲン)



血管内治療(レーザー治療)



術後外来受診